

事業所名	多機能型通所事業所 しらうめ
------	----------------

公表日 2026年3月31日

利用児童数 4名 回収数 3名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 お子さんの活動等のスペースは十分に確保されていると思いますか。	2	0	0	1		その日の利用者の人数や状態、特性に応じて、ベッドの配置等を工夫し、活動スペースが確保できるようにしています。今後も環境を整えて、スムーズに活動に参加していただけるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。(保育士2名、看護師2名、児童発達支援管理責任者(児童指導員)1名)	3	0	0	0	それぞれの利用者さんによって配置数は変更されるのでしょうか？	多機能型通所事業所としての人員配置を行っており、基準を満たしております。利用者さんの状態等による配置数の変更は行っておりません。お子さんに安心して過ごしていただけるよう職員間での引継ぎを密に行っております。
	3 生活空間は、お子さんにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	0	0	0		今後も引き続き、必要に応じて適切な環境整備を行ってまいります。気になる場所等ございましたらいつでもお伝えください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、お子さんの活動に合わせた空間になっていると思いますか。	3	0	0	0		感染対策のため、毎日使用した物品等の消毒等を継続して行っております。心地よく過ごしていただけるよう清掃及び活動に合わせた空間の環境設定につとめてまいります。
	5 施設・環境等、過ごす環境で気になるところはございませんか	0	0	2	1		気になるところ等ございましたら、いつでもお声がけください。
	「はい」とお答えになった方にお聞きします。その環境は以下のどれですか						
	ディールーム、スヌーズレン室、面談室、お風呂、トイレ、駐車スペース、廊下、その他						
	その場所について、気になる内容を具体的に記入をお願いします。					随分久しぶりの利用になっているので今の環境が把握出来ていません。見学など出来たらありがたいのですが。	見学の希望がございましたら、いつでもお声がけください。
適切な 支援の 提供	1 お子さんのことを十分に理解し、お子さんの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0		毎日、保育士、看護師、児童指導員でその日の支援方法や活動内容等を振り返り、よりよい支援の向上につとめております。
	2 事業所が公表している支援プログラム(※1)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3	0	0	0		ホームページに掲載させていただいている支援プログラムに即して、保育士が計画し、支援を提供しております。
	3 お子さんのことを十分理解し、お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画(※2)が作成されていると思いますか。	3	0	0	0		今後もお子さんご家族の想いや希望、課題に沿った計画の立案につとめてまいります。
	4 個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からお子さんの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	0	0	0		お子さんの支援のみならず、ご家族が安心して利用されることで、活気やゆとりのある生活を営むことができるよう、地域と情報共有をおこない、ライフステージに応じた具体的な支援が計画できるようにつとめてまいります。
	5 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2	0	0	1	見学させてもらえたらありがたいです	見学していただけますので、見学したい活動や療育内容がございましたら、いつでもお声がけください。
	6 事業所の活動プログラム(※3)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3	0	0	0		長期休暇ごとに数回のご利用となっております。季節が感じられるよう、また活動内容が重ならないよう工夫しております。年に数回のご利用を楽しみにしていただけるような特別感のある療育活動の計画につとめてまいります。
	7 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	0	0	0	3		感染対策等で院外での交流はできておりませんので、病棟の利用者さんや隣接の城陽支援学校とのリモートや訪問等で交流する機会を検討してまいりたいと思います。
保護者 への 説明等	1 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0		契約時にご説明させて頂いておりますが、ご質問やご不明な点がございましたら説明させていただきますので、いつでもお声がけください。
	2 「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	0	0	0		面談を行い説明させて頂いておりますが、ご質問やご不明な点がございましたら、いつでもお尋ねください。
	3 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※4)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	0	0	0	3		家族支援プログラムに特化したトレーニングや研修のご案内は提供できておりませんが、今年度に病院主催の在宅人工呼吸器装着児・者災害対策講習会を案内させていただきました。
	4 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	3	0	0	0		送迎時にご家族とスタッフが、連絡帳と併せて、その日の様子や体調等を丁寧に伝えあい、またスタッフ間で情報共有することで共通理解できるよう、つとめております。
	5 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	1	0	0		個別支援計画の説明の面談等でお時間をお取りしております。また、日々の送迎時にご相談いただければ対応させていただきますので、いつでもお声がけください。
	6 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0		今後も共感されていると感じていただけるよう、ご家族と信頼関係を構築できるよう、お子さんのより良い支援につとめてまいります。
	7 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	0	0	3	参加したことがありません	父母の会、保護者会、きょうだいの交流等の会は発足していない状況です。児童発達支援センター(ステップ)等で交流し、日々の悩みをご相談されているお話も伺っております。同じ医療的ケア児のご家族さまからのお話を聞きたい等のご希望がございましたら、ご相談ください。きょうだいの行事等の際は、通所や当院短期入所のご利用もご案内させて頂いております。
	8 お子さんや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、お子さんや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	0		不安に思われることや、ご意見等がございましたら、いつでも遠慮なくご相談ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	9	お子さんや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	3	0	0	0	お一人お一人の異なる表現方法の発信を受けとめて応答することで、信頼関係の構築に努めたいと思います。ご家族にはお電話や連絡帳等、朝夕の送迎時を活用し、丁寧な情報の伝達につとめております。
	10	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をお子さんや保護者に対して発信されていますか。	2	0		1	今年度より、病院の公式LINEアカウントより活動報告をさせて頂くことができました。また在宅支援のアカウントが1月より開始されておりますので、こちらも登録お願いいたします。
	11	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0	今後も個人情報の取り扱いには十分に注意してまいります。
非常時等の対応	1	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	0	0	0	感染症、気象警報発令時、緊急時の対応については、連絡帳に掲載ページがございますので、その内容もご参照ください。また、面談時に避難訓練について説明させて頂いておりますが、さらに周知いただけるよう説明につとめてまいります。
	2	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1	0	0	2	年間の活動計画に避難訓練を取り入れております。今年度は防犯訓練を行いました。また、実際に小さな揺れの地震がおこった際には、避難時の役割分担通りの動きができるかを確認しました。病院の避難訓練も実施されております。
	3	事業所より、お子さんの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0	緊急時の対応等ご説明させて頂いておりますが、保護者のみなさまに周知していただけるようにつとめてまいります。
	4	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	0	0	0	けが等があった場合は、医師の診察を行い、職場長及び医療安全管理係長に報告し、指示を受け対応して、ご家族に説明させて頂いております。またご質問、説明が不十分であった場合等ございましたら、その都度、対応させていただきます。
満足度	1	お子さんは安心感をもって通所していますか。	3	0	0	0	長期休暇のみの利用であり、毎回心身ともに成長されております。ご家族からの引き継ぎや声かけ等を丁寧におこない、「しらうめに来たな～」と安心して過ごしていただけるよう、つとめてまいります。
	2	お子さんは通所を楽しみにしていますか。	3	0	0	0	ご本人の希望に沿った計画を実施することで、期待感を持って来所していただけるよう、つとめてまいります。
	3	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0	安心して「楽しかった」と満足していただけるよう、医療ケアや、療育活動の内容の充実にも努めてまいります。
	4	現在の利用回数・利用曜日について満足されていますか	2	1	0	0	いつでもとは言いませんが前もっての相談を心がけますので時々にはご利用いただければ、できる限り調整させていただきますので、ご連絡よろしくおねがいいたします。
	5	アンケートへのご協力ありがとうございました。 今後、当事業所に望まれることやご意見等ございましたらご記入下さい。					今後とも、ご本人もご家族も安心して「また来たいな」と言ってお家に帰っていただけるような、ほっこりあたたかい場所であるようスタッフが協力してまいります。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのかわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。